

SDGsスクール



大学の授業や農場からSDGsについて学んでみませんか？

いろいろな高校からの生徒が集まり、ワイワイガヤガヤ、ワークショップ形式で行います。有機農業体験やズームで海外とつながるなど、楽しい体験の学びもあります。

以下のすべてのプログラムで学びを終えて成果発表を行えば、本学の総合型入試を面接のみで受験できます。

1 講座・体験

体験を通してSDGsの基礎を学ぶ

- ①教育農場見学 (11/6 AM @大学)
- ②カレン族の暮らし (10/11 17~18時 @ Zoomライブ、後日動画視聴も可)

2 グループ討議

ワークショップ (10/29 13~15時@大学)

- ・「ウェルビーイングとSDGs」
- ・「課題どうしをつなぐ」

3 個別指導・発表

教員の個別指導 (教員と相談、Zoom可)

成果発表会 (11/6 13時~15時半@大学)

対象：高校1~3年生 ※すべての日程に参加できる方

場所：恵泉女学園大学多摩キャンパス (多摩センター駅からスクールバス約10分)



恵泉女学園大学とは

ユニークなプログラムを持つ教養大学。「聖書」「国際」「園芸」を柱に人間の基本的なあり方を学び、広い視野をもつ自立した女性となるためのお手伝いをします。



THE 大学インパクト ランキング 2021

SDGs4 (質の高い教育) 及びSDGs5 (ジェンダー平等) において国内2位グループ



THE 世界大学 ランキング 2021

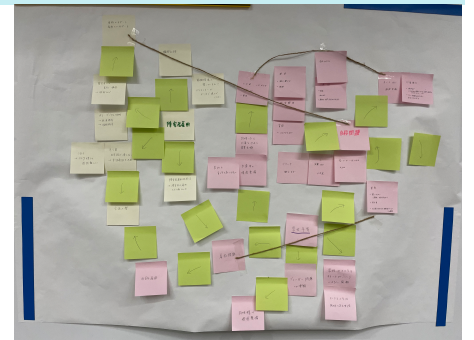
国際性で5年連続首都圏女子大1位

体験を通してSDGsを学ぶ

フィールドからの学びは恵泉の伝統。
小さな大学だからこそできるユニークな
体験からの学びが盛りだくさん。あなた
もトライしてみませんか?!例えば...

- ・ 多様な食文化を知る（HALAL、昆虫食など）
- ・ 森林伐採対策として、代替肉を食べる
- ・ 有機農場で野菜づくり
- ・ 高齢者が集まるコミュニティカフェに行く
- ・ 里山の自然遊歩道を歩く
- ・ 現代日本のジェンダーと女子大の意義
- ・ 子どもの貧困と居場所づくり
- ・ 自給自足の生活をしているタイ山岳民族の村人と話す、etc.

【スクールの様子】



澤登 早苗 教授／社会園芸学科

園芸学、有機農業学・アグロエコロジー、食育・食農教育論



篠田 真理子 准教授／社会園芸学科

地球環境入門、科学技術とリスク社会、エコキャンパス実践、環境倫理・生命倫理、社会と生物多様性



押山 正紀／タイ現地コーディネーター

長期タイ・フィールドスタディ、地域研究



高橋 清貴 教授／国際社会学科

平和研究入門、NGO・NPO論、国際ボランティア論、ODA論、平和構築実践論、カンボジアFS

参加者の声（終了後アンケートから抜粋）

- ・ 実際に農場に行ってみて授業をしたり、タイの話を知ることができたり、自分たちの興味ある分野をプレゼンできたりととても濃い三日間を過ごすことができました。学食もとてもおいしかったです。（I.N、1年）
- ・ 最初はSDGsスクールに参加しようか悩んでいたのですが、参加することによって様々なことが学べた。人に伝える発表の工夫や自分の行動が環境にどのように影響しているのかということなど、今後役に立つことを多く学べました。（W.S、1年）
- ・ 新しい先生や友達と出会って、新しい場所で、新鮮な気持ちで学習することができました。ボランティアの大学生の方も良かったです。（K.T、1年）
- ・ SDGsについてよりたくさんを知りたいだけでなく、大学の魅力などもたくさん知ることができたという点も良かったです。（S.S、2年）
- ・ 学外のワークショップに参加することが初めてだったのですが、新たな学びが多くあり、先生方も周りの友達も優しい人が多く、次にまたこのようなワークショップに参加するきっかけになりました。先生の研究室に入り学べて、自分が思っていた以上のことを得ることができました。（M.K、1年）
- ・ いろいろな人と関わり、新しい考え方を知ることができました。今回学んだことを家族や友達に伝えることで、SDGsを少しでも広めていきたいです！（N.K、1年）
- ・ 今回のスクールが始まる前に立てていた目標は達成できたので良かったです。グループのメンバーのアドバイスなども聞くことができて、雑談をすることができたことがいい経験で、とても良かったです。（N.M、1年）